

# いばらき労働基準

茨城県労働基準協会(社)

茨城県労働基準協会

発行所 一般社団法人 茨城労働基準協会連合会  
水戸市桜川 2-2-35 茨城県産業会館内  
☎029-225-8881  
<http://www.roukiren-ibaraki.or.jp>  
発行人 橋本篤弘  
制作 茨城弘報(株)  
定価 一部 120円  
(会員の購読料は会費の中に含む)

JANUARY 2019  
VOL.606

1



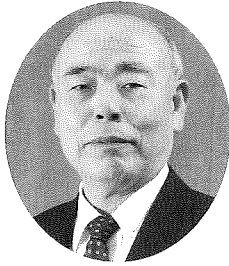
「神磯に陽出る」(大洗町)

写真提供者：水戸市 水谷 啓一 氏

## ●2019 1月号 CONTENTS●

茨城労働基準協会連合会会長 年頭挨拶	2
茨城労働局長 年頭挨拶	3
局幹部(局長、労働基準部長)が安全パトロール	4
最低賃金審議会専門部会委員に感謝状	5
労働保険概算保険料(第3期分)の納付は1月31日までに	5
障害者就職面接会	5
茨城労働局長が、働き方改革に取り組む ベストプラクティス企業へ職場訪問	6

「平成30年賃金構造基本統計調査(初任給)」の結果	8
平成31年度 労働安全衛生行事・ 各種講習会等実施予定一覧	10
講習会のご案内	14
平成30年度茨城衛生管理者協議会研修会のご案内	15
県内の労働災害発生状況速報	15
平成30年死亡災害発生状況	15
茨城県最低賃金	16



# 年 頭 挨拶

(一社)茨城労働基準協会連合会

会 長 鬼 澤 邦 夫

平成31年の新春にあたり、謹んでお慶び申し上げます。旧年中は、当連合会の事業運営につきまして、ご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

お蔭様をもちまして、平成30年度の事業も順調に進めさせていただいております。会員各位をはじめ、茨城労働局、各労働基準監督署、各地区労働基準協会及び関係団体のご指導とご支援に対しまして、改めまして厚く御礼申し上げます。

昨年の国内経済は、夏に地震や台風など自然災害に見舞われたものの、海外経済の回復を背景に輸出や生産が引き続き堅調に推移し、企業収益は高水準を維持しています。また、雇用情勢も改善しており、「緩やかな回復」が続いています。ただし、米中貿易摩擦など通商政策による影響が下振れのリスクとなっております。

県内経済も、生産活動には堅調さがみられ、雇用情勢も好調を維持しています。個人消費も総じてみると底堅く推移し、全体では「持ち直し基調」となっています。一方で、企業の人手不足や人材難など人材の問題がさらに深刻化しており、生産活動の制約、人件費上昇など、景気回復の足かせになっています。

政府は、今年10月に消費税の引き上げを行うことを表明しました。併せて、全ての世代が安心できる全世代型社会保障制度へと改革を進めていく方針です。今後は、人口減少が進む中で、高齢者をはじめ、女性、外国人など様々なバックグラウンドを持った方々が活躍することが期待されます。地方においても、活躍できる土壌が整備され、企業の生産性や収益性が向上し、地域経済が持続的に発展することが望まれます。

このような情勢の中で、総活躍社会の実現に向けて、働き方改革の推進が政府の最重要施策と位置づけられ、昨年6月には残業時間の上限規制や年休付与の義務化、非正規雇用労働者の待遇改善のための「同一労働同一賃金」などを含む「働き方改革関連法」が成立しました。本年4月の施行に向けての準備と円滑な施行も今年の大きな課題です。

一方、労働災害については、県内全産業で昨年11月までに発生した労働災害による死傷者は2,620人となり、前年同期比で219人増加しています。このうち死者も3人増の18人となるなど、極めて遺憾な状況となりました。

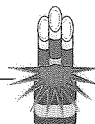
このような状況を受けて、茨城労働局長より昨年6月に「死亡災害防止対策等の強化についての緊急要請」、12月には「労働災害のない職場づくりに向けた緊急要請」と2度にわたる緊急要請が当連合会を始め関連団体に発出される事態となりました。

緊急要請の内容には、改めて、経営トップの率先や管理体制の充実、安全衛生教育・職場ハローールや点検の実施など基本的な項目の徹底が呼び掛けられています。

この緊急要請の背景と趣旨をしっかりと受け止めて、引き続き労働災害防止活動を強化していきたいと考えております。

当連合会は、労働福祉の向上と産業の健全な発展に寄与することを目的に、各種事業の推進を図ってきておりますが、上記のような状況を踏まえながら、引き続き関係行政機関及び団体との連携の下に、新たな年に向けて、労働安全衛生教育等の事業の推進に努めてまいります。

結びに、皆様方のご繁栄とご健康を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



## 頌 春

- (一社)茨城労働基準協会連合会  
会 長
- 副 会 長
- 〃
- 〃
- 〃
- 〃
- 安全衛生部 会長
- (一社)水戸労働基準協会  
会 長
- (一社)日立労働基準協会  
会 長

- 鬼 澤 邦 夫
- 株 木 貴 史
- 曾 根 徹
- 塚 田 陽 威
- 斉 藤 一 恵
- 石 津 健 光
- 塚 田 陽 威
- 株 木 貴 史
- 曾 根 徹

- (一社)土浦労働基準協会  
会 長
- (一社)筑西労働基準協会  
会 長
- (一社)古河労働基準協会  
会 長
- (一社)太田労働基準協会  
会 長
- (一社)常総労働基準協会  
理 事 長
- (一社)龍ヶ崎労働基準協会  
会 長
- (一社)鹿島労働基準協会  
会 長

- 塚 田 陽 威
- 小 倉 重 則
- 斉 藤 一 恵
- 大 藤 博 文
- 山 野 井 周 一
- 倉 沢 修 市
- 石 津 健 光



# 年 頭 挨拶

茨城労働局長

福元俊成

新年明けましておめでとうございます。

平成31年の年頭にあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、日頃より労働行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

我が国は、世界にも類をみないスピードで少子高齢化が進展し、これに伴い労働力人口も減少してきております。このような中、「誰もが活躍できる1億総活躍の明るい未来」を切り拓くためには、ワーク・ライフ・バランスを改善し、労働生産性を向上することにより、経済の持続的な発展を可能とする「働き方改革」が重要となっております。

そして、昨年7月には、それを推進するための「働き方改革関連法」が公布されました。具体的には、「長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方の実現等」に関し、改正労働基準法において時間外労働の上限規制、年次有給休暇5日取得の義務付け、高度プロフェSSIONAL制度の創設等、改正労働安全衛生法において産業医・産業保健機能を強化するとともに、「雇用形態にかかわらず公正な処遇の確保」に関しても、パートタイム・有期雇用労働法において、同一企業内における正規と非正規との間の不合理な待遇格差の禁止などを定め、それぞれ施行日から適用されることになっております。

このため、労働基準監督署においても「労働時間相談・支援コーナー」を設置し、わかり易い形での労働時間法制度の周知等に努めるとともに、中小企業・小規模事業者がワンストップで相談できる窓口として、貴会の協力のもとで「茨城働き方改革推進支援センター」を設置し、セミナーの開催や個別相談等を実施しているところ です。

「働き方改革」は、仕事と子育てや介護を無理なく両立させるためのワーク・ライフ・バランスの実現や、女性・高齢者・障害を有する方など、あらゆる方が働きやすい社会を実現するための改革でもあること、また企業の皆様にとっ

ても経営戦略として重要であることをご理解いただき、引き続き積極的な取組をお願いする次第であります。

さて、昨年の茨城県内の労働災害発生状況は、年初来増加したことから、増加傾向にある業種を重点業種とした集中的な指導や安全パトロールを強化するとともに、6月と10月には関係団体や発注機関に対して、労働災害防止の取組強化について緊急要請を行う等、増加傾向に歯止めをかけるための取組を強化したところ です。

しかし、昨年11月末現在で、死亡者数は18人(前年同期比3人の20.0%増)、休業4日以上労働災害による死傷者数は2,620人(前年同期比219人の9.1%増)となっており、憂慮される状況が続いております。

このような中、平成30年12月1日から本年1月31日までを「年末年始労働災害防止強化運動期間」に設定し、関係団体や発注機関への注意喚起、協力要請を実施するとともに、各労働基準監督署においては建設工事現場などの監督指導を集中的に実施するなど労働災害防止に向けた様々な取組を進めているところ です。

働く方々は、一人ひとりがかけがえのない存在であることから、一人の被災者も出さないという基本理念のもと、労使が一体となって計画的かつ継続的な安全衛生活動に取り組んでいただくようお願いいたします。

そのほか、茨城県最低賃金が、昨年10月1日から時間額822円に改定され、特定最低賃金(業種別最低賃金)も12月31日から改定されたことを踏まえ、周知広報に努めているところ です。

また、労災補償に関しては、複雑・困難事案が増加する中、迅速・適正な処理に努めることとしております。

これら労働行政の各種施策の推進につきまして、本年も皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、一般社団法人茨城労働基準協会連合会及び地区労働基準協会並びに会員の皆様のご発展とご健勝を祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。



## 謹 賀 新 年

茨城労働局長  
 総務部長  
 労働保険徴収室長  
 雇用環境・均等室長  
 労働基準部長  
 監督課長  
 健康安全課長  
 賃金室長  
 労災補償課長

福元俊成  
 中野知基  
 柳橋清美  
 松本春美  
 田澤修二  
 瀧川福実  
 小室順  
 熊岡秀織  
 益子敏夫

水戸労働基準監督署長  
 日立労働基準監督署長  
 土浦労働基準監督署長  
 筑西労働基準監督署長  
 古河労働基準監督署長  
 常総労働基準監督署長  
 龍ヶ崎労働基準監督署長  
 鹿嶋労働基準監督署長

佐川正孝  
 谷 涉  
 工藤好央  
 宮崎ひろみ  
 釜賀由美  
 尾畑宏忠  
 三浦かをり  
 関 英之

# 局幹部(局長、労働基準部長)が、安全パトロール

## ～年末・年始労働災害防止強化運動を契機に 更なる労働災害防止を呼び掛ける～

平成30年12月3、4日



パトロールを行う福元局長

茨城労働局(局長 福元俊成)は、年末年始の繁忙期における労働災害を防止するため、局幹部(局長、労働基準部長)による安全パトロールを実施しました。

12月4日、茨城労働局と水戸労働基準監督署は、ひたちなか市内のエレベーター・エスカレーターを製造する工場の安全パトロールを実施しました。

パトロールには、福元局長及び佐川署長らが出席し、工場内の安全通路の確保や機械設備による「はさまれ・巻き込まれ災害」防止対策を中心にパトロールを実施しました。

パトロール実施後、福元局長より「年末年始は非定常時作業による機械設備の『はさまれ・巻き込まれ災害』や『墜落災害』のリスクが高まるので、あらかじめ、安全対策を講じ安全な作業を進めて下さい。」と話しました。

12月3日、茨城労働局と土浦労働基準監督署は、土浦市内で施工中の建設工事現場の安全パトロールを実施しました。

パトロールには、田澤労働基準部長及び工藤署長らが出席し、工事の安全対策が適切に行われているかなどを確認しました。

パトロール実施後、田澤労働基準部長は、建設業の事故の型別で最も多い墜落・転落災害の防止について「様々な高所作業に応じた対策の徹底が必要。高所作業車を多く使用する場合は、昇降時の対策を徹底することも重要である。」と話しました。



安全訓話を行う田澤労働基準部長

## 最低賃金審議会専門部会の根岸委員に感謝状を贈呈しました

茨城地方最低賃金審議会特定最低賃金専門部会委員として、平成13年から平成29年まで、足かけ17年間にわたり審議にご尽力いただいた株式会社大塚製作所取締役会長の根岸孝雄氏に、茨城労働局長より感謝状を贈呈いたしました。

根岸氏は、地域や業界の実情をわかり易く発言され、その実直な人柄で、使用者側代表委員はもとより、各側委員からの信望も厚く、専門部会の運営に多大な貢献をされました。

本当にありがとうございました。

茨城労働局労働基準部貸金室



## 労働保険概算保険料(第3期分)の納付は1月31日までに

労働保険料の年度更新申告において、概算保険料の金額が40万円(労災保険又は雇用保険のいずれか一方の保険関係のみが成立している場合は20万円)以上の場合、労働保険料の納付を3回に延納(分割納付)することができます。

各期の法定納付期限は **全期・第1期分 平成30年 7月10日**  
**第2期分 平成30年10月31日**  
**第3期分 平成31年 1月31日** となります。

第3期分の納付書は1月中旬発送予定としておりますので、納付期限までに納付されますようお願いいたします。

なお、納付方法につきましては金融機関の窓口及びインターネットバンキング又はATMを利用した電子納付も可能です。なお、電子納付の場合にご利用の金融機関がPay-easy(ペイジー)に対応している必要があります。詳しくはPay-easyホームページをご参照ください。(http://www.pay-easy.jp/index.html)

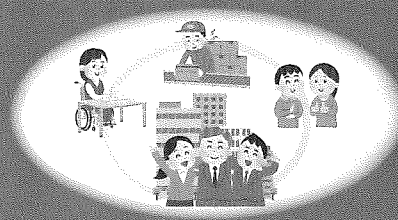
また、口座振替にて納付される場合の振替日は平成31年2月14日となります。

労働保険料の納付等にかかるお問い合わせは、茨城労働局労働保険徴収室(029-224-6213)又は最寄りの労働基準監督署までお願いします。

平成30年度(後期)

## 障害者就職面接会

～ひとつの理解が大きな希望へ～



◆◆◆ **求人・求職募集中** ◆◆◆ 詳しくは、管轄のハローワークまでお問い合わせ下さい。

地区別	開催日時	開催場所
県南会場	2月12日(火) 13:00～15:30	ホテルグランド東雲 つくば市小野崎488-1
県西会場	2月14日(木) 13:00～15:30	結城市民情報センター 結城市国府町1-1-1
県北会場	2月15日(金) 13:00～15:30	国民宿舎「鶴の岬」 日立市十王町伊師640
県央会場	2月20日(水) 13:00～15:30	ホテルレイクビュー水戸 水戸市宮町1-6-1

**【主催】ハローワーク・厚生労働省茨城労働局・茨城県**

※各会場とも受付は12:30からとなります。

(天候により、順延または中止になる場合があります。)

# 茨城労働局長が、働き方改革に取り組む ベストプラクティス企業への 職場訪問を行いました

～訪問企業 TOTOウォシュレットテクノ株式会社 茨城工場～

福元俊成茨城労働局長は、11月の「過重労働解消キャンペーン」の一環として、11月6日(火)、長時間労働の削減を始めとする働き方改革に向け、積極的な取組を行うベストプラクティス企業への職場訪問を行いました。

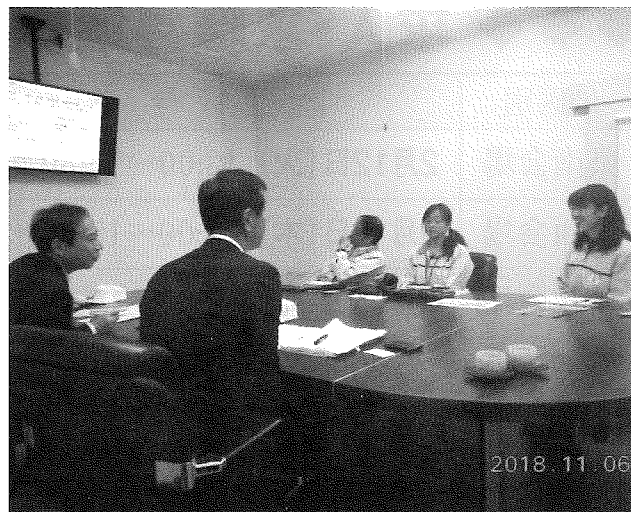
訪問したTOTOウォシュレットテクノ株式会社 茨城工場(桜川市西小埜)は、先端技術に挑戦し、「Everyday Something New」(毎日の生活を新しく快適に)をモットーにお客様の満足と信頼に応えるという経営理念の下、お客様要求に応えながら働きやすい工場にしていくことを目的に、ワーク・ライフ・バランスの推進、女性活躍推進、工場人員確保・人材育成を人財方針の重点テーマとし、働き方改革に積極的に取り組んでいます。

同社では、ワーク・ライフ・バランスの推進として所定外労働の削減や年次有給休暇の取得促進について取り組み、平成28、29年度における従業員1人当たりの月平均所定外労働はそれぞれ15.0、20.0時間、年次有給休暇の取得率は同じく92.9、92.3%としています。また、女性活躍推進・仕事と家庭の両立支援についても積極的に取り組んでおり、平成23年度以降、産休・育児休業取得及び職場復帰率を100%としています。

訪問当日は、田尻三幸執行役員・工場長、保坂名子総務課長から取組について説明を受けるとともに、社員を交えて意見交換を行いました。



田尻執行役員・工場長(中央)から工場場で説明を受ける福元局長(左)



田尻執行役員・工場長(奥左)、保坂総務課長(奥中央)、社員の茶花さん(奥右)と意見交換する福元局長(手前左)、瀧川監督課長(手前右)

## 取組概要

企業名：TOTOウォシュレットテクノ(株)	所在地：茨城県桜川市西小埜
社員数：約300名	業種：温水洗浄便座(ウォシュレット®)の製造

### 取組の概要

#### 1 時間外労働の削減

- ・週末の定時体制の確保(ノー残業DAYの実施)
- ・業務効率化の推進  
多品種生産に応じたフレキシブル組立ラインの創設、多能工の育成、生産計画に基づく進捗管理の見える化、身近な業務から無駄を省く改善提案制度の実施
- ・毎月開催の労使時間外協議会による分析・検討

#### 2 年次有給休暇の取得促進

- ・月1回の計画的な取得
- ・多能工化を図ったりリーフ要員(年休取得者の代替要員)の確保

#### 3 女性活躍推進

女性活用における働き方の選択とモチベーションUPを図る。

- ・スペシャリスト制度(ものづくりの高い技術・知識・技能の保有者を認定) 認定者4名
- ・エルダー制度(障害のある従業員の指導者を認定) 認定者2名
- ・ラインリーダー(各ラインの管理監督者)及びアシスタントリーダー(ラインリーダーの補佐)制度  
ラインリーダー 4名(全体11名) アシスタントリーダー 2名(全体7名)
- ・女性管理職 3名(全体7名)

#### 4 仕事と家庭の両立支援

女性社員が生涯働ける環境整備を行う。

- ・産前・産後～育児休暇の取得  
子が2歳になるまで取得可能 (取得率・取得後の復帰率100%)
- ・短時間勤務制度の活用  
育児の場合 子が小学校6年生まで取得可能 13名  
介護の場合 介護認定又は該当項目があれば取得可能 3名
- ・短時間勤務ラインの設置  
・9:00/9:30～16:10 17名勤務

### 取組の効果

- ・社員1人当たりの月平均所定外労働は、平成28年度15.0時間、平成29年度20.0時間である。
- ・年次有給休暇の取得率は、平成28年度92.9%、平成29年度92.3%と90%を超えている。

# 「平成30年 賃金構造基本統計調査 (初任給)」の結果

～男女計の初任給は、全ての学歴で前年を上回る～

厚生労働省では、このほど、「平成30年賃金構造基本統計調査(初任給)」の結果を取りまとめ、公表いたしました。

「賃金構造基本統計調査」は、全国の主要産業に雇用される労働者の賃金の実態を、雇用形態、就業形態、職種、性、年齢、学歴、勤続年数、経験年数別等に明らかにすることを目的として、毎年7月に実施しています。

そのうち今回公表した内容は、新規学卒者の平成30年初任給(6月分)についての結果で、調査対象として抽出された10人以上の常用労働者を雇用する民間の事業所のうち、有効回答を得た事業所の中で新規学卒者を採用した15,663事業所を対象に、初任給が確定している15,155事業所について集計したものです。

詳細は、厚生労働省ホームページから「平成30年賃金構造基本統計調査結果(初任給)の概況」で検索のうえご参照ください。

## 【調査結果のポイント】

### 1. 学歴別にみた初任給

・男女計の初任給は、全ての学歴で前年を上回った。

男女計	大学院修士課程修了	238,700 円	(前年比 2.3%増)
	大 学 卒	206,700 円	( 同 0.3%増)
	高 専 ・ 短 大 卒	181,400 円	( 同 1.2%増)
	高 校 卒	165,100 円	( 同 1.9%増)

・大学卒及び高校卒の男女別の初任給は、大学卒の女性を除き、前年を上回った。

大学卒		高校卒	
男性	210,100 円 (前年比 1.1%増)	男性	166,600 円 (前年比 1.5%増)
女性	202,600 円 ( 同 0.7%減)	女性	162,300 円 ( 同 2.5%増)

### 2. 企業規模別にみた初任給

男女計の初任給を企業規模別にみると、大学卒では、中企業(常用労働者100～999人)及び小企業(同10～99人)において、高校卒では、大企業(同1,000人以上)、中企業及び小企業の全ての企業規模において前年を上回った。

男女計	大企業	中企業	小企業
大学卒	210,500 円 (前年比 0.2%減)	204,200 円 (前年比 0.8%増)	200,000 円 (前年比 0.2%増)
高校卒	166,500 円 (前年比 1.5%増)	164,000 円 (前年比 2.1%増)	165,200 円 (前年比 1.8%増)



表：性、学歴別初任給及び対前年増減率の推移

性、年	大学院修士課程修了 <sup>1)</sup>		大 学 卒		高専・短大卒		高 校 卒		
	千円	(%)	千円	(%)	千円	(%)	千円	(%)	
男女計	平成17年	220.4	( …)	193.9	(-0.6)	166.6	( 0.2)	152.9	( 0.2)
	18	224.8	( 2.0)	196.3	( 1.2)	168.5	( 1.1)	154.4	( 1.0)
	19	225.0	( 0.1)	195.8	(-0.3)	168.5	( 0.0)	155.7	( 0.8)
	20	225.9	( 0.4)	198.7	( 1.5)	169.7	( 0.7)	157.7	( 1.3)
	21	228.4	( 1.1)	198.8	( 0.1)	173.2	( 2.1)	157.8	( 0.1)
	22	224.0	(-1.9)	197.4	(-0.7)	170.3	(-1.7)	157.8	( 0.0)
	23	234.5	( 4.7)	202.0	( 2.3)	172.5	( 1.3)	156.5	(-0.8)
	24	226.1	(-3.6)	199.6	(-1.2)	170.1	(-1.4)	157.9	( 0.9)
	25	228.1	( 0.9)	198.0	(-0.8)	172.2	( 1.2)	156.0	(-1.2)
	26	228.3	( 0.1)	200.4	( 1.2)	174.1	( 1.1)	158.8	( 1.8)
	27	228.5	( 0.1)	202.0	( 0.8)	175.6	( 0.9)	160.9	( 1.3)
	28	231.4	( 1.3)	203.4	( 0.7)	176.9	( 0.7)	161.3	( 0.2)
	29	233.4	( 0.9)	206.1	( 1.3)	179.2	( 1.3)	162.1	( 0.5)
	30	238.7	( 2.3)	206.7	( 0.3)	181.4	( 1.2)	165.1	( 1.9)
男	平成17年	221.0	( …)	196.7	(-0.8)	170.3	(-0.2)	155.7	(-0.3)
	18	224.6	( 1.6)	199.8	( 1.6)	171.2	( 0.5)	157.6	( 1.2)
	19	224.6	( 0.0)	198.8	(-0.5)	171.2	( 0.0)	158.8	( 0.8)
	20	226.2	( 0.7)	201.3	( 1.3)	171.6	( 0.2)	160.0	( 0.8)
	21	228.6	( 1.1)	201.4	( 0.0)	175.8	( 2.4)	160.8	( 0.5)
	22	224.5	(-1.8)	200.3	(-0.5)	173.6	(-1.3)	160.7	(-0.1)
	23	233.9	( 4.2)	205.0	( 2.3)	175.5	( 1.1)	159.4	(-0.8)
	24	225.6	(-3.5)	201.8	(-1.6)	173.0	(-1.4)	160.1	( 0.4)
	25	227.7	( 0.9)	200.2	(-0.8)	174.2	( 0.7)	158.9	(-0.7)
	26	227.7	( 0.0)	202.9	( 1.3)	176.1	( 1.1)	161.3	( 1.5)
	27	228.5	( 0.4)	204.5	( 0.8)	177.3	( 0.7)	163.4	( 1.3)
	28	231.7	( 1.4)	205.9	( 0.7)	179.7	( 1.4)	163.5	( 0.1)
	29	233.6	( 0.8)	207.8	( 0.9)	180.6	( 0.5)	164.2	( 0.4)
	30	239.9	( 2.7)	210.1	( 1.1)	182.9	( 1.3)	166.6	( 1.5)
女	平成17年	216.6	( …)	189.3	(-0.1)	164.2	( 0.0)	148.0	( 0.5)
	18	226.0	( 4.3)	190.8	( 0.8)	166.8	( 1.6)	149.4	( 0.9)
	19	226.7	( 0.3)	191.4	( 0.3)	166.9	( 0.1)	150.8	( 0.9)
	20	223.6	(-1.4)	194.6	( 1.7)	168.6	( 1.0)	154.3	( 2.3)
	21	227.1	( 1.6)	194.9	( 0.2)	171.7	( 1.8)	153.0	(-0.8)
	22	221.2	(-2.6)	193.5	(-0.7)	168.2	(-2.0)	153.2	( 0.1)
	23	237.3	( 7.3)	197.9	( 2.3)	170.5	( 1.4)	151.8	(-0.9)
	24	228.4	(-3.8)	196.5	(-0.7)	168.4	(-1.2)	153.6	( 1.2)
	25	230.0	( 0.7)	195.1	(-0.7)	171.2	( 1.7)	151.3	(-1.5)
	26	230.7	( 0.3)	197.2	( 1.1)	172.8	( 0.9)	154.2	( 1.9)
	27	228.5	(-1.0)	198.8	( 0.8)	174.6	( 1.0)	156.2	( 1.3)
	28	229.7	( 0.5)	200.0	( 0.6)	175.2	( 0.3)	157.2	( 0.6)
	29	232.4	( 1.2)	204.1	( 2.1)	178.4	( 1.8)	158.4	( 0.8)
	30	234.2	( 0.8)	202.6	(-0.7)	180.4	( 1.1)	162.3	( 2.5)

注：( )内の数値は、対前年増減率(%)である。

1) 大学院修士課程修了については、平成17年から調査している。

# 平成31年度 労働安全衛生行事・各種講習会等実施予定一覧

## (一社)茨城労働基準協会連合会・県内各地区労働基準協会

### I 行 事

- 全 国 安 全 週 間 : 準備期間 6月1日～30日      本 週 間 7月 1日～7日  
 全 国 労 働 衛 生 週 間 : 準備期間 9月1日～30日      本 週 間 10月1日～7日  
 茨城県産業安全衛生大会 : 10月4日(金)      会場 : 茨城県立県民文化センター大ホール  
 全国産業安全衛生大会 : 10月23日(水)～10月25日(金) 開催地等 : 京都市  
 年末年始無災害運動期間 : 12月15日～1月15日  
 免許出張特別試験 : 試験日 9月8日(日)      試験会場 : 茨城大学

#### <試験の種類>

- 衛生管理者(一種・二種)    ○一級ボイラー技士    ○二級ボイラー技士  
 ○クレーン・デリック運転士(クレーン限定)    ○移動式クレーン運転士    ○エックス線作業主任者  
 ○ガス溶接作業主任者    ○ボイラー整備士    ○潜水士

### II 講習会等

次頁以下の「平成31年度安全衛生関係講習予定表」に基づき実施します。但し、会場、講師等の都合で実施時期を変更する場合がありますので、予めご了承下さい。尚各講習会等については日時・会場等が決定次第、予め「受講希望調査票」を提出された事業場には、その都度ご案内を差し上げます。

また、当会発行の広報誌「いばらき労働基準」の「講習会ご案内」及び茨城新聞の「労働基準ニュース」欄に講習計画を掲載いたします。

#### 1. 能力向上教育・安全衛生教育について

労働安全衛生法第19条の2及び同法第60条の2の規定に基づく「労働災害防止のための業務に従事する者に対する能力向上教育に関する指針」及び「危険又は有害業務に現に就いている者に対する安全衛生教育に関する指針」により、能力向上教育・安全衛生教育として実施するものです。

該当者には、この教育を受講するようお勧めいたします。

#### 2. 受講資格を要する講習について

各種技能講習等の受講資格については、講習会開催の都度ご案内いたしますが、不明の点は、当連合会又は地区労働基準協会へお問合せ下さい。

### III 免許試験準備講習会日程

平成31年度の免許出張特別試験は、9月8日(日)茨城大学(水戸市)において実施されますが、受験される方は、下記日程の受験準備講習会をご利用下さい。

		種 目	開 催 日	会 場
受験準備講習会	1	第一種衛生管理者	6月20日(木)～22日(土)	中央安全衛生教育センター (水戸市)
			6月25日(火)～27日(木)	土浦市国民宿舎水郷 (土浦市)
			7月 1日(月)～ 3日(水)	中央安全衛生教育センター (水戸市)
		直前講習(模擬試験)	7月10日(水)～12日(金)	中央安全衛生教育センター (水戸市)
			8月 5日(月)	中央安全衛生教育センター (水戸市)
		第二種衛生管理者	7月 8日(月)～ 9日(火)	中央安全衛生教育センター (水戸市)
2	ガス溶接作業主任者	6月27日(木)～28日(金)	中央安全衛生教育センター (水戸市)	
3	エックス線作業主任者	6月24日(月)～25日(火)	中央安全衛生教育センター (水戸市)	

## 《平成31年度 安全衛生関係講習予定表》

### I 技能講習(法第14条、法第61条第1項)実施教習機関 「茨城労働局長登録教習機関・(一社)茨城労働基準協会連合会」

登録番号	種別	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1-7	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者 (学科2日・実技1日)		連合会 鹿島	連合会	日 立 鹿 島	連合会 古 河	連合会 鹿島 ※常総 (土・龍)	連合会	日 立 鹿 島	連合会	連合会 鹿島	連合会 ※龍ヶ崎 (土・常)	日 立 鹿 島	連合会 鹿島
1-5	有機溶剤作業主任者 (学科2日)		連合会	日 立 常 龍 鹿 島	立 西 古 河 鹿 島	連合会 立 西 鹿 島	連合会 立 西 鹿 島	連合会 鹿 島	日 立 土 浦	連合会 龍 崎 鹿 島	日 立 常 龍	連合会 土 浦 鹿 島	連合会 日 立	連合会
1-2	乾燥設備作業主任者 (学科2.5日)		日 立		連合会	※筑西 (古)			連合会	※土浦 (常・龍)			連合会	
1-4	鉛作業主任者 (学科2日)				連合会							連合会		
1-10	ガス溶接 (学科1.5日・実技0.5日)		土 浦	水 戸 ※古河 鹿 島	太 田 龍 崎 (常)		※古河 (筑)	日 立	水 戸 ※龍ヶ崎 (常)	鹿 島	土 浦			
1-13	玉掛 (学科2日・実技1日)		日 立 太 田	水 戸 土 浦 龍 崎 鹿 島	日 立 古 河	土 浦 常 龍 龍 崎	日 立 古 河	水 戸 土 浦 古 河 龍 崎 鹿 島	日 立	水 戸 古 河 常 龍	日 立 西 鹿	土 浦 田 島	日 立 古 河 龍 崎	水 戸 土 浦
1-1	プレス機械作業主任者 (学科2.5日)			連合会	※古河 (筑)	※常総 (土・龍)					連合会			
1-11	フォークリフト運転 (学科1日・実技3日)		連合会 水 戸 土 浦 古 河 常 龍 鹿 島	連合会 水 戸 立 西 古 河 常 龍 鹿 島	連合会 水 戸 立 西 古 河 常 龍 鹿 島	連合会 水 戸 立 西 古 河 常 龍 鹿 島	連合会 水 戸 立 西 古 河 常 龍 鹿 島	連合会 水 戸 立 西 古 河 常 龍 鹿 島	連合会 水 戸 立 西 古 河 常 龍 鹿 島	連合会 水 戸 立 西 古 河 常 龍 鹿 島	連合会 水 戸 立 西 古 河 常 龍 鹿 島	連合会 水 戸 立 西 古 河 常 龍 鹿 島	連合会 水 戸 立 西 古 河 常 龍 鹿 島	連合会 水 戸 立 西 古 河 常 龍 鹿 島
1-12	ショベルローダー等運転 (学科1日・実技3日)			連合会					連合会					
1-8	床上操作式クレーン運転 (学科2日・実技1日)		土 浦 古 河 太 田	水 戸 古 河 太 田	日 立 古 河 太 田	立 西 古 河 太 田		土 浦 古 河 太 田	古 河 太 田 西 鹿	水 戸 古 河 太 田		古 河 龍 崎 (常)	土 浦 田 島	水 戸
1-9	小型移動式クレーン運転 (学科2日・実技1日)		連合会 鹿島		連合会	太 田		※龍ヶ崎 (土・常) 鹿 島	太 田	連合会			太 田	
1-14	石綿作業主任者 (学科2日)					鹿 島	連合会						連合会	
1-15	特定化学物質及び 四アルキル鉛等作業主任者 (学科2日)		鹿 島	連合会 日 立	鹿 島	連合会	※古河 (筑) 鹿 島	連合会 日 立	鹿 島	連合会 土 浦	日 立 鹿 島	連合会 ※常総 (龍)	鹿 島	連合会
1-16	化学設備関係第一種圧力容器 取扱作業主任者 (学科3日)									鹿 島				

- (注) 1.各月の枠内の名称は申込先です。  
 2.※印は、( )内の各協会(土浦)・筑(筑西)・古(古河)・常(常総)・龍(龍ヶ崎)でも申し込めます。  
 3.受講申込みの際、写真1枚(サイズ3.0cm×2.4cm)を必要とします。  
 4.法令の改正などにより、技能講習種別、予定が変わる場合があります。

### II 特別教育(法59条第3項)

種別	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
研削と石の取替え 等の業務	自由	古 河		日 立 ※常総 (龍)	筑 西			水 戸 古 河 太 田 鹿 島	土 浦		日 立 ※常総 (龍)		
	機 械												日 立
プレス・シャーの金型等取付け等の業務					古 河			※龍ヶ崎 (常)	日 立				
アーク溶接等の業務			古 河 鹿 島	太 田 西 鹿	※龍ヶ崎 (常)		水 戸 土 浦	鹿 島	筑 西 古 河 ※龍ヶ崎 (常)		日 立	水 戸	土 浦

種別	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
電気取扱業務	(低圧)	鹿島		日立浦 土	水戸 ※古河 (筑)		日立 ※龍ヶ崎 (常) 鹿島					日立	
	(高圧)			水戸 筑		水戸			水戸				
クレーン運転の業務(5トン未満)		日立 龍ヶ崎	古河 鹿島	土浦 西 常		太田	古河 龍ヶ崎	日立 西	龍ヶ崎 鹿島	土浦 田 常		筑西 龍ヶ崎	
産業用ロボットの教示・検査等の業務					水戸	古河	※土浦				筑西		
特定粉じん作業				日立	古河	※土浦				日立 西	水戸		
廃棄物焼却施設業務												連合会	
酸素欠乏危険作業(第2種)	連合会												
フルハーネス型墜落制止用器具(6Hコース)		連合会			連合会	古河	※常総 (龍)		連合会			古河	
フルハーネス型墜落制止用器具(学科のみ)	鹿島		鹿島	鹿島				鹿島		鹿島		鹿島	

※印は、県南地区(土浦・常総・龍ヶ崎)、県西地区(筑西・古河)での実施協会を示す。

Ⅲ 能力向上教育

種別	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
安全管理者 (法第19条の2第1項)									連合会			※土浦 △	
衛生管理者 (法第19条の2第1項)											連合会	※龍ヶ崎 △	
有機溶剤作業主任者(法第19条の2第1項)	連合会						連合会						
特定化学物質作業主任者(法第19条の2第1項)								連合会					
職長・安全衛生責任者(平成29年2月20日 基発第0220第3号)								連合会					

※印は、県南地区(土浦・常総・龍ヶ崎)での実施協会を示す。△印は連合会との共催を示す。

Ⅳ 安全衛生教育等

種別	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
安全管理者選任時研修 (労働安全衛生規則第5条)	連合会			連合会 古河 ※常総 △		連合会		連合会		連合会		連合会 鹿島 △	
安全衛生推進者講習 (法第12条の2)	土浦				水戸 西 鹿島	日立 常総 (龍)			古河 鹿島		水戸		
衛生推進者講習(法第12条の2)				連合会						連合会			
職長教育 (法第60条)	水戸 土 鹿島	鹿島	水戸 土 鹿島	水戸 西 鹿島	水戸 西 鹿島	水戸 西 鹿島	筑西 鹿島	水戸 西 鹿島	水戸 西 鹿島	水戸 西 鹿島	鹿島	水戸 西 鹿島	筑西 鹿島
職長・安全衛生責任者教育 (法第60条・16条)	古河 龍ヶ崎	日立 古太 常	日立 河田 常	龍ヶ崎	日立 古河 常	日立	日立	古河 龍ヶ崎	日立 古太 常	日立 河田 常	日立 古河 常	日立 古河 常	日立 常総 龍ヶ崎
新入社員安全衛生教育 (法第59条第1項)	水戸 常 龍ヶ崎												
フォークリフト運転者(法第60条の2第2項)				連合会								※龍ヶ崎	
有機溶剤業務従事者教育(S59.6.29 基発第337号)		連合会											

※印は、県南地区(土浦・常総・龍ヶ崎)での実施協会を示す。△印は連合会との共催を示す。

Ⅴ その他の講習

種別	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
リスクアセスメント担当者研修(製造業等) (H12.9.14 基発第577号)				古河 △鹿島	※△龍ヶ崎 (土・常) △日立		△筑西		連合会				
事業場内メンタルヘルス推進担当者養成研修 (法第70条の2第1項健康保持増進のための指針公示第3号)												連合会	
局所排気装置等の定期自主検査者講習 (H20.3.27 基発第0327002号)			連合会					連合会					連合会
保護具着用管理者研修 (H17.2.7 基発第0207006号) (H17.2.7 基発第0207007号)			連合会			連合会			連合会				連合会
ゼロ災研修会				常総	鹿島								
KYTトレーナー研修会					連合会					連合会			
KYT(危険予知訓練)リーダー研修会										龍ヶ崎			
労務管理セミナー												古河	
化学物質管理者養成研修				連合会								連合会	

△印は連合会との共催を示す。

### 技能講習受講料及びテキスト代一覧表

茨城労働局長登録教習機関：(一社)茨城労働基準協会連合会

(注)消費税率が改定された場合、改定税率での額となります。

(単位：円)

種 別	受講料			テキスト代			
	受講料	消費税	計	テキスト代	消費税	計	
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	12,500	1,000	13,500	2,000	160	2,160	
有機溶剤作業主任者	8,982	718	9,700	1,800	144	1,944	
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者	8,982	718	9,700	1,800	144	1,944	
石綿作業主任者	8,982	718	9,700	1,800	144	1,944	
乾燥設備作業主任者	8,982	718	9,700	1,400	112	1,512	
鉛作業主任者	8,956	716	9,672	1,600	128	1,728	
ガス溶接	9,385	751	10,136	800	64	864	
玉掛け	全科目	15,510	1,240	16,750	1,528	122	1,650
	力学学科免除等	13,889	1,111	15,000			
プレス機械作業主任者	8,982	718	9,700	1,400	112	1,512	
フォークリフト ショベルローダー等運転	全科目	35,047	2,803	37,850	フォーク 1,528	122	1,650
	走行学科免除	32,000	2,560	34,560	ショベル 1,700	136	1,836
床上操作式クレーン運転 (5トン以上)	全科目	30,000	2,400	32,400	1,528	122	1,650
	力学学科免除等	28,000	2,240	30,240			
小型移動式クレーン運転 (1～5トン未満)	全科目	30,000	2,400	32,400	1,528	122	1,650
	力学学科免除等	28,000	2,240	30,240			
化学設備関係第一種圧力容器取扱作業主任者	10,472	838	11,310	2冊1組 2,953	235	3,190	

※法令の改正などにより、受講料、テキスト代が変わる場合があります。

### 特別教育等受講料及びテキスト代一覧表

(注) 1.消費税率が改定された場合、改定税率での額となります。

2.\*の受講料は平成31年4月1日以降開催の講習から適用されます。(単位：円)

種 別	受講料			テキスト代			
	受講料	消費税	計	テキスト代	消費税	計	
研削と石	自由	7,411	593	8,004	1,200	96	1,296
	機械	8,337	667	9,004	1,200	96	1,296
アーク溶接	9,093	727	9,820	1,000	80	1,080	
電気取扱業務	低圧	8,331	667	8,998	650	52	702
	高圧・特別高圧	9,348	748	10,096	1,300	104	1,404
クレーン運転	9,519	761	10,280	1,528	122	1,650	
プレス・シャー		7,796	624	8,420	1,000	80	1,080
					1,300	104	1,404
特定粉じん作業	5,000	400	5,400	600	48	648	
廃棄物焼却施設業務	5,304	424	5,728	900	72	972	
産業用ロボット	7,871	629	8,500	1,800	144	1,944	
酸素欠乏危険作業(第2種)	6,856	548	7,404	1,200	96	1,296	
有機溶剤業務	4,760	380	5,140	800	64	864	
安全衛生推進者	9,908	792	10,700	1,300	104	1,404	
職長等教育	11,852	948	12,800				
*職長・安全衛生責任者教育	13,704	1,096	14,800				
衛生推進者	7,000	560	7,560	1,000	80	1,080	

- ご注意
- 1.特別教育等は、会員価格です。
  - 2.テキスト代及び送料は改定されることがありますのでご了承ください。
  - 3.一旦納入されました受講料は申込締切期間経過後はお返しいたしません。
  - 4.詳細は申込先へお問い合わせください。

問合せ先電話番号	
連合会	029(225)8881 FAX(227)4507
水戸	029(233)6622 FAX(233)6626
日立	0294(23)3431 FAX(23)3461
土浦	029(824)0324 FAX(824)0325
筑西	0296(24)2796 FAX(24)9303
古河	0280(31)4176 FAX(32)6116
太田	0294(72)3489 FAX(73)2716
常総	0297(22)0949 FAX(22)3537
龍ヶ崎	0297(62)7923 FAX(64)1498
鹿島	0299(83)8440 FAX(83)8478

# 講習会のご案内 (31年1月中旬~2月)

講習の種類		
開催日	開催場所	申込先
<b>技能講習</b>		
<b>酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者</b>		
1/15~16・17	(一社)龍ヶ崎労働基準協会 (龍ヶ崎市)	龍ヶ崎・土浦・常総協会
1/23~24・25	中央安全衛生教育センター (水戸市)	連合会
2/5~6・7・8	鹿嶋勤労文化会館 (鹿嶋市)	鹿島協会
2/19~20・21・22	日立商工会議所会館 (日立市)	日立協会
<b>有機溶剤作業主任者</b>		
1/24~25	ワークヒル土浦 (土浦市)	土浦協会
1/24~25	鹿嶋勤労文化会館 (鹿嶋市)	鹿島協会
1/28~29	中央安全衛生教育センター (水戸市)	連合会
2/21~22	中央安全衛生教育センター (水戸市)	連合会
2/27~28	日立商工会議所会館 (日立市)	日立協会
<b>乾燥設備作業主任者</b>		
2/18~20	中央安全衛生教育センター (水戸市)	連合会
<b>玉掛け</b>		
1/10~11・13・20	鹿嶋勤労文化会館 (鹿嶋市)	鹿島協会
1/17~18・20	ワークヒル土浦 (土浦市)	土浦協会
2/7~8・9	日立商工会議所会館 (日立市)	日立協会
2/12~13・14・15・18	(一社)龍ヶ崎労働基準協会 (龍ヶ崎市)	龍ヶ崎協会
2/14~15・16	ポリテクセンター茨城 (常総市)	常総協会
2/22~23・24	平成館 (古河市)	古河協会
<b>フォークリフト運転(学科)</b>		
1/18	中央安全衛生教育センター (水戸市)	連合会・水戸協会
2/1	鹿嶋勤労文化会館 (鹿嶋市)	鹿島協会
2/3	平成館 (古河市)	古河協会
2/5	ワークヒル土浦 (土浦市)	土浦協会
2/16	NC東日本コンクリート工業(株) (筑西市)	筑西協会
2/23	平成館 (古河市)	古河協会
2/26	日立商工会議所会館 (日立市)	日立協会
<b>床上操作式クレーン運転</b>		
1/24~25・28・29・30・31	(一社)龍ヶ崎労働基準協会 (龍ヶ崎市)	龍ヶ崎・常総協会
1/25~26・27	平成館 (古河市)	古河協会
2/7~8・9	常陸太田市商工会館 (常陸太田市)	太田協会
2/14~15・16	ワークヒル土浦 (土浦市)	土浦協会
<b>小型移動式クレーン運転</b>		
2/21~22・23	常陸太田市商工会館 (常陸太田市)	太田協会
<b>石綿作業主任者</b>		
2/12~13	中央安全衛生教育センター (水戸市)	連合会
<b>特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者</b>		
1/17~18	ポリテクセンター茨城 (常総市)	常総・龍ヶ崎協会
1/21~22	中央安全衛生教育センター (水戸市)	連合会
2/7~8	平成館 (古河市)	古河協会
2/21~22	鹿嶋勤労文化会館 (鹿嶋市)	鹿島協会

特別教育・その他の講習		
<b>研削と石の取替え等の業務(自由研削)</b>		
1/25	ポリテクセンター茨城 (常総市)	常総・龍ヶ崎協会
<b>アーク溶接等の業務</b>		
1/18~19	日立商工会議所会館 (日立市)	日立協会
2/1~2	中央安全衛生教育センター (水戸市)	水戸協会
<b>クレーン運転の業務(5トン未満)</b>		
2/1~2	茨城県トラック協会県西地区研修会館 (筑西市)	筑西協会
2/6・7・8	(一社)龍ヶ崎労働基準協会 (龍ヶ崎市)	龍ヶ崎協会
<b>産業用ロボットの教示・検査等の業務</b>		
1/24~25	茨城県トラック協会県西地区研修会館 (筑西市)	筑西協会
<b>廃棄物焼却施設業務</b>		
2/28	中央安全衛生教育センター (水戸市)	連合会
<b>安全管理者能力向上教育</b>		
2/28	(一社)龍ヶ崎労働基準協会 (龍ヶ崎市)	龍ヶ崎・土浦・常総協会
<b>衛生管理者能力向上教育</b>		
1/15~16	中央安全衛生教育センター (水戸市)	連合会
2/26~27	ポリテクセンター茨城 (常総市)	常総・土浦・龍ヶ崎協会
<b>フォークリフト運転従事者安全衛生教育</b>		
2/4	(一社)龍ヶ崎労働基準協会 (龍ヶ崎市)	龍ヶ崎・土浦・常総協会
<b>職長教育</b>		
1/17~18	鹿嶋勤労文化会館 (鹿嶋市)	鹿島協会
1/21~22	(一社)龍ヶ崎労働基準協会 (龍ヶ崎市)	龍ヶ崎協会
2/5~6	ポリテクセンター茨城 (常総市)	常総協会
2/12~13	茨城県トラック協会県西地区研修会館 (筑西市)	筑西協会
2/13~14	鹿嶋勤労文化会館 (鹿嶋市)	鹿島協会
2/21~22	ワークヒル土浦 (土浦市)	土浦協会
2/27~28	中央安全衛生教育センター (水戸市)	水戸協会
<b>職長・安全衛生責任者教育</b>		
1/19~20	平成館 (古河市)	古河協会
1/22~23	日立商工会議所会館 (日立市)	日立協会
2/16~17	平成館 (古河市)	古河協会
<b>安全衛生推進者講習</b>		
1/17~18	中央安全衛生教育センター (水戸市)	水戸協会
<b>安全管理者選任時研修</b>		
2/19~20	鹿嶋勤労文化会館 (鹿嶋市)	鹿島協会
2/26~27	中央安全衛生教育センター (水戸市)	連合会
<b>事業場内メンタルヘルス推進担当者養成研修</b>		
2/5~6	中央安全衛生教育センター (水戸市)	連合会
<b>化学物質管理者養成研修</b>		
2/25	中央安全衛生教育センター (水戸市)	連合会
<b>フルハーネス型墜落制止用器具特別教育</b>		
1/30	中央安全衛生教育センター (水戸市)	連合会
2/9	中央安全衛生教育センター (水戸市)	連合会
2/20	常陸太田市商工会館 (常陸太田市)	太田協会
2/25	中央安全衛生教育センター (水戸市)	連合会
<b>免許試験受験準備講習会(第一種衛生管理者)</b>		
2/7~9	中央安全衛生教育センター (水戸市)	連合会
2/28~3/1	平成館 (古河市)	古河協会

## 平成31年1月から「技能講習」の受講申込書様式が変わります

茨城労働基準協会連合会の講習会システムのリニューアルに伴い、1月から技能講習の受講申込書様式・修了証が変わります。技能講習受講申込書様式は、茨城労働基準協会連合会ホームページの「技能講習」にエクセル版、PDF版の様式が入っていますのでダウンロードして下さい。

平成30年度茨城衛生管理者協議会研修会のご案内  
**「働き方改革」衛生管理者等に求められる役割**  
**第2弾 ～産業医と衛生管理者のより良き連帯を目指して～**

開催日時 平成31年2月27日(水) 開始時刻 午後1時30分から(終了時刻4時30分頃)  
 会場 国民宿舎水郷跡地(霞浦の湯) 大ホール会議室  
 土浦市大岩田255 霞ヶ浦総合公園内 駐車場有り  
 参加費 無料

**1 講演**

①「産業医の役割」

講師 医療法人社団青洲会 神立病院 医師 藤井善隆 氏

②「働き方改革における産業保健の役割」

講師 労働衛生コンサルタント 野口 清 氏

**2 グループ討議**

グループ討議の進め方

かたから労働衛生コンサルタント事務所長 片倉 薫 氏

①産業医に対する情報提供の取組み

②ストレスチェック制度の取組み

③労働者の健康確保に向けた衛生委員会(又は安全衛生委員会)の役割強化

④労働者が産業医・産業保健スタッフに直接健康相談ができる体制の整備

※申込書は(一社)茨城労働基準協会連合会のホームページからダウンロードできます。

**【 県内の労働災害発生状況速報 (平成30年11月末現在) 】**

業 種 別		平成30年		前年同期	
計		( 18 )	2,620	( 15 )	2,401
製 造 業		( 1 )	751	( 1 )	687
鉱 業		( 0 )	5	( 1 )	6
建 設 業		( 9 )	280	( 7 )	329
内 訳	土 木	( 5 )	65	( 4 )	83
	建 築	( 2 )	130	( 3 )	151
	そ の 他	( 2 )	85	( 0 )	95
運 輸 交 通 業		( 3 )	330	( 2 )	336
貨 物 取 扱 業		( 1 )	33	( 1 )	28
農 林 業		( 0 )	38	( 1 )	40
畜 産 水 産 業		( 0 )	109	( 2 )	97
商 業		( 3 )	345	( 0 )	303
そ の 他		( 1 )	729	( 0 )	575

(注) ( )内は、死亡者で内数

**平成30年死亡災害発生状況 11月発生分**

発生月 時間帯	職 年 種 年 経 験 年 数	事業の種類	事故の型	災 害 の 概 要
			起 因 物	
11月 20～21時	運転者 10歳代 5ヶ月	その他の 小売業	交通事故	被災者はバイクで商品を運搬中、交差点を右折したところ、 対向車線を直進してきたバイクと衝突し、その弾みで転倒し、病院 の搬送後に死亡した。
			乗用車・バス ・バイク	

# もう、チェックした？

最低賃金は、  
暮らしの  
支えです。

# 最低賃金



## 使用者も、労働者も。

### 茨城県最低賃金は

# 822円<sup>時間額</sup>

### 発効日：平成30年10月1日

※特定の産業には特定(産業別)最低賃金が定められています。

茨城県の特定(産業別)最低賃金				
産業名	鉄鋼業	はん用機械器具、 生産用機械器具、 業務用機械器具製造業 (機械器具製造業等)	計量器・測定器・分析機器・試験機・理化学機械器具、医療用機械器具・医療用品、光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具、時計・同部分品製造業(電気・精密機械器具等製造業)	各種商品小売業
最低賃金額(時間額)円	916	880	877	849
発効日	H30.12.31	H30.12.31	H30.12.31	H30.12.31

最低賃金制度は、最低賃金法に基づき国が賃金の最低限度を定め、使用者は、その最低賃金額以上の賃金を支払わなければならないとする制度です。詳しくは、茨城労働局のホームページをご覧ください。<https://site.mhlw.go.jp/ibaraki-roudoukyoku/>

茨城労働局・労働基準監督署・(一社)茨城労働基準協会連合会・(一社)茨城県経営者協会  
茨城県中小企業団体中央会・茨城県商工会議所連合会・茨城県商工会連合会・日本労働組合総連合会茨城県連合会